

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	アスレティック・リハビリテーション1	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	スポーツトレーナー科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	JSPO-AT専門テキスト「アスレティックリハビリテーション」/必要に応じて資料を配布				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	角	実務経験の有無・職種	有・アスレティックトレーナー		
<b>学習目的</b>					
<p>（公財）日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが定める内容に従い、スポーツ活動に支障をきたすあらゆる身体的な不具合を改善するための働きかけとして、アスレティックリハビリテーションの考え方と運動療法の基礎についての知識の習得が目的です。</p>					
<b>到達目標</b>					
<p>（公財）日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが定める内容に従い、運動療法・物理療法と補装具療法の基礎知識を学び身体の各部位の外傷ごとのリスク管理に基づいたアスレティックリハビリテーションのプログラムと実践を深く理解できることが目標です。</p>					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	アスリートに対しての運動療法・物理療法・外傷傷害ごとのアスレティックリハビリテーションプログラム、各種外傷障害の検査と測定、評価に合わせたアスレティックリハビリテーションメニューの立案を学びます。				
注意点	他科目とリンクする科目なので、基礎知識として他科目の学習をしっかりとっていること。また「現場実習」と併せて学習することで、より理解力が増すので積極的に実習に取り組む事。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	筆記試験		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	0%			
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	競技特性に基づいたプログラミング①	水泳のアスレティックリハビリテーションを理解する			
2回	競技特性に基づいたプログラミング②	陸上のアスレティックリハビリテーションを理解する			
3回	競技特性に基づいたプログラミング③	スキーのアスレティックリハビリテーションを理解する			
4回	競技特性に基づいたプログラミング④	スケートのアスレティックリハビリテーションを理解する			
5回	競技特性に基づいたプログラミング⑤	野球のアスレティックリハビリテーションを理解する			
6回	競技特性に基づいたプログラミング⑥	野球のアスレティックリハビリテーションを理解する			
7回	競技特性に基づいたプログラミング⑦	サッカーのアスレティックリハビリテーションを理解する			
8回	競技特性に基づいたプログラミング⑧	サッカーのアスレティックリハビリテーションを理解する			
9回	競技特性に基づいたプログラミング⑨	ラグビー・アメフトのアスレティックリハビリテーションを理解する			
10回	競技特性に基づいたプログラミング⑩	ラグビー・アメフトのアスレティックリハビリテーションを理解する			
11回	競技特性に基づいたプログラミング⑪	ラグビー・アメフトのアスレティックリハビリテーションを理解する			
12回	競技特性に基づいたプログラミング⑫	バレー・バスケのアスレティックリハビリテーションを理解する			
13回	競技特性に基づいたプログラミング⑬	バレー・バスケのアスレティックリハビリテーションを理解する			
14回	競技特性に基づいたプログラミング⑭	バレー・バスケのアスレティックリハビリテーションを理解する			
15回	競技特性に基づいたプログラミング⑮	柔道、レスリングのアスレティックリハビリテーションを理解する			